大鎌正島倉木や 尚彦 一博 (前国立療養所多磨全生園長) (厚生労働事務次官 (日本赤十字豊田看護大学長) 石沢 芦田

佐原

康之

(厚生労働省健康局長) (厚生労働省医政局長)

9

インホー

ルディングス代表

出

読売新聞東京本社事業局長)

(敬称略)

出

(読売新聞グループ本社代表取

読売新聞社

厚牛労働省

日本テレビ放送

アインホールデ

JCRファーマ

帽役社長)

社長執行役員)

(日本テレビ放送網代表取締役 (JCRファーマ専務取締役)

取締役専務)

榎本健太郎

医師

岡

本

岩間

地带、 年にわたり地域住民 北海道南部の豪雪

今金町で、

ビリに取り組み、

幅広い世代のリ

作業療法士

院は車で1時間かかる。 医療機関は町内に数軒で、 9年に父の後を継ぎ院長となった。 供してきた。 に医療を受けられるよう往診も積極 弘前大学医学部を卒業後、 に寄り添う医療を提 住民が平等 隣町の病

檜山医師会会長として、休日診療や 的に行った。 2~2009年に北部 救急医療体制の確保に努めた。 現在も外来診療の傍ら、 町内の小

るために奔走した。 日や家族を励まし、地域住

認知

族会」設立に携わり、

も尽力した。

るまで、行政にできること

0年に介護保険制度が創

た。もどかしさを抱えつ

豪雪地住民の健康手助け

こもる子を持つ親の「この

したい」という切実な声

の悩みや、精神疾患で家

で地域住民の健康を守り続けたいと の健診を担当している。 学校で学校医を約6年続け、児童ら 命尽きるま

になると住民と対話する

「何かやり残したよ

巡回診療で子供の歯守る 村 雅夫 がいないへき地での 栃木県内で歯科医 歯科医

石川

避職後の11年、

NPので働

上年後は精神障害や認知症 主感があった」。そんな中

家族を支える訪問看護

ョンを作りたい」とい

8年に歯科医院を父から継いだ。 を卒業後、東京などで勤務医を経て、 治療を担うなど、子どもの口腔衛生 は交通が不便で、 しい人々の健康管理に貢献した。 わたり小学校などを巡回し、 域もある。 医院のある日光市内の農山村地帯 1981年に日本大学松戸歯学部 外来診療の傍ら、 巡回診療を積極的に 歯科医がいない地 、歯科受診が難

める。

「訪問看護を楽しみ

くれる声や、

前向きに生活

を始めて約12年。 賛同者の

釧路での活動は根付

理携」を掲げる。

肥設がつながって 情報共有 や福祉などの幅広い職種、 円者の心身の状態や生活を く、二つの柱を定めた。 **訪問看護ステーションを開**

聞く「傾聴」。もう一つ

に努めている。

和山

斎藤

も訪問看護は必要。 グアの重要性が増す中、 りうれしい」と笑う。 ようになった患者さんの姿

-

に尽力した。

88年から小中学校の学校歯科医を

2000年からは地元歯科医

した活動を続けていきた

師会で要職を歴任。

地域医療の充実

診療に参加するなど、

能登半島地震でも、

避難所の巡回 地域住民の健

康管理に使命感をもつ。

会川

善などに積極的に取り組む。

者が自立して日常生活を送れるよ

身体機能の回復や認知機能の改

通所リハビリ施設も開設し、高齢

力を込めた。

/北海道/

奥能登のへき地医療担 て療養できるよう支えた。 れた難病患者を訪ねて診察するな 住民が住み慣れた地域で安心

障害ある子供の運動支援 四あいずみ住み

業。山間部の終末期患者や、

作りに貢献した。 島県内で住民の健康

曝への懸念から、子どもは屋外で遊第一原発事故で、 単し、 し くしまをリハビリで元気にする会」 切り遊べる場を作るため、12年に「ふ に子どもへの支援に力を注いだ。 育所などで障害のある子どもの運動 切って40回活動した。 を発足。11年間で理学療法士や保健 るさと・珠洲市でクリニックを開 支援を続けていく。 00人が参加し、体育館などを借り 帥など多職種のボランティア約1 べなくなった。発達障害児らが思 病院などに勤務し、2001年にふ 一原発事故で、県内では放射線被 2011年の東日本大震災と福島 脳神経外科医として金沢大学付属 今後も特別支援学校や幼稚園、 医療を担ってきた。 県の奥能登のへき地 への往診など、 医師がいない地域

香代 71 助産

地域で医療や介護の 少子高齢化が進む

の診療所を経験し、

奈良県内の過疎地

と、軽くとす女性の健康支援

楽しく子育てで